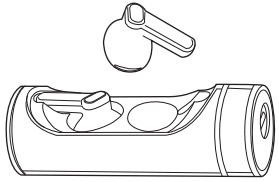


SKELETON WIRELESS EARPHONE

取扱説明書

スケルトンワイヤレスイヤホン
Bluetooth® Ver.5.3

この度は本製品をご購入いただきありがとうございます。
使用前に、本取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくご使用ください。
読み終わった後は、大切に保管してください。



内容物

- ① スケルトンワイヤレスイヤホン本体(L/R) × 各1台
- ② 充電ケース × 1台
- ③ 取扱説明書兼保証書 × 1部

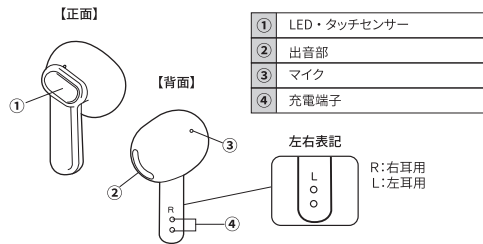
⚠ 充電機器・ケーブル類は別売です。別途ご用意ください。⚠

- 対応USBケーブル：USB Type-A to USB Type-Cのケーブル
- 対応ACアダプタ：Type-Aコネクタを有する出力5V2.4A以下のACアダプタ

※PD (Power Delivery) 対応の充電機器は使用しないでください。
※2.4Aを超えるものや、5V以上の電圧が併用している急速アダプタなどは使用しないでください。

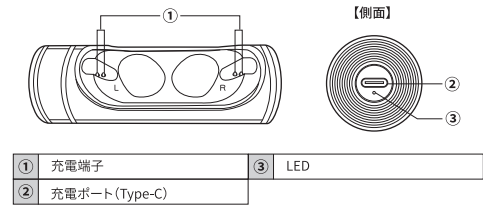
各部名称・機能一覧

イヤホン



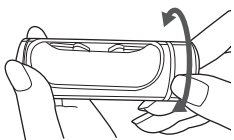
充電ケース

●充電ケースが満充電の場合、イヤホンを最大約2回充電することができます。
※使用状況により異なります。



●充電ケースの端を持って回すことで、ケース内のホルダーが回転しイヤホンを取り出すことができます。

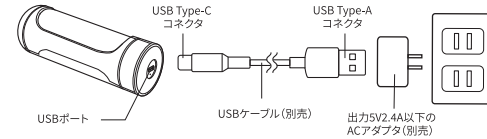
⚠ ※開閉の際に指や髪を挟まないようにご注意ください。



充電方法

- はじめに使用する際はあらかじめ充電をおこなってください。
- 充電前に本体差込口やUSBケーブルに異物・液体などが付着していないかご確認ください。

充電ケースの充電方法



1. USBケーブル (別売) を接続して、充電を開始する

USBケーブル (Type-Cコネクタを有するもの/別売) のType-Cコネクタを本体差込口に接続し、もう一方はACアダプタや充電器に挿しこむとLEDが赤く点滅し、充電がはじまります。電池残量0%の状態から約1時間20分で満充電になります。

2. 充電完了後、USBケーブルを取りはずす

充電が完了し充電ケース本体のLEDが消灯する、または所定の充電時間になったら本製品からUSBケーブルを取りはずしてください。

- ⚠ ※2.4Aを超えるものや、5V以上の電圧が併用している急速アダプタなどは使用しないでください。
- ※所定の充電時間を超えて充電するなど、過度な充電は内蔵電池の発熱・発火を引き起こしたり、バッテリー劣化や故障するおそれがあります。
- ※パソコンのUSB差込口に接続しないでください。必ずACアダプタをご利用ください。

イヤホンの充電方法

●充電残量が少なくなると、イヤホンから電子音が鳴ります。
イヤホンを充電してください。

充電済みの充電ケースにイヤホンをセットすると自動で充電がはじまります。
電池残量0%の状態から約1時間20分で満充電になります。

動作・状態	LED挙動
充電中	イヤホン本体：赤色に点灯 充電ケース：白色に点灯
充電完了	イヤホン本体：消灯 充電ケース：消灯

- ⚠ ※イヤホンを充電する場合は、イヤホンと充電ケースの充電端子同士が接触するようしっかりと入れ、イヤホンのLEDが点灯しているかご確認ください。点灯しない場合は、イヤホンが浮いているなど接触不良が起きている可能性があります。
- ※イヤホンを片方ずつ収納すると充電されない場合があります。その場合、同時に収納し直すか充電が始まります。

電源のON/OFF

タッチセンサーを約3秒以上長押しすると電源がONになります。再度電源ボタンを3秒以上の長押しすることで電源OFFになります。

※ペアリング後、使用しない場合は必ずケースに入れて保管してください。
※ペアリングが完了しない状態が3分間続くと自動で電源OFFになります。電源を入れ直してください。

動作・状態	操作方法	LED挙動
電源ON	イヤホンのタッチセンサーを約3秒以上長押し	点滅 (未ペアリング時、点滅ペアリング後消灯)
電源OFF	イヤホンのタッチセンサーを約3秒以上長押し	赤く3回点滅し、消灯

※充電ケースの電池残量がない場合は、イヤホンを出し入れしても電源のON/OFFはできません。

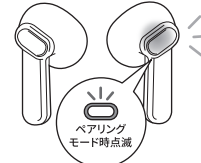
ペアリング (接続) 方法

- はじめに使用する際は、必ずペアリングをおこなってください。
- Bluetooth機器によりペアリング方法が異なります。手順は一例です。接続機器側の取扱説明書を併せてご確認ください。
- 本製品は複数のデバイスを同時にペアリングできません。ペアリング済みのデバイス以外と接続する場合は、すでにペアリングしているデバイスとの接続を一度解除して使用してください。
- ペアリング時は本製品と接続したい機器を1m以内に置き、障害になるものがないことを確認してからおこなってください。

デバイス名 T56

1. ペアリングをおこなう

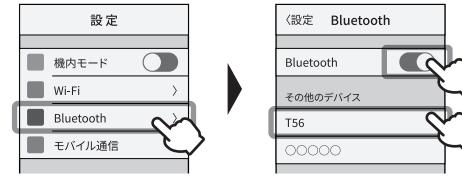
- タッチセンサーを約3秒以上長押しすると、電源がONになり、ペアリングモードに移行します。
- 片方のLEDが点滅を続けます。LEDが消灯するとイヤホンのペアリングが完了します。



2. 接続したい機器に登録する

- 接続したい機器のBluetooth機能をONにし、デバイス名「T56」を選択します。※機器側でデバイス名が検索されるまで時間がかかることがあります。
- ※機器側でPINコードの入力を求められた場合、「0000」を入力してください。

【iPhoneの場合(例)】 [設定] → [Bluetooth]



3. ペアリング完了

- イヤホンから電子音が鳴るとペアリングが完了します。※このときイヤホンのLEDは消灯しています。

4. 音楽再生前に音量を最小にする

- 接続機器側の音量を最小にし、少しずつ音量を調整してください。※再生環境や機種によってはペアリング後、自動で音量が変化することがあります。

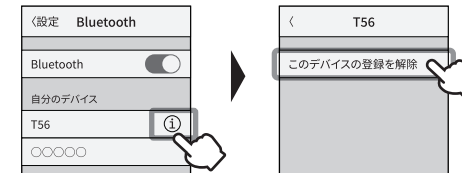
- 2回目以降の使用では、イヤホンの電源をONにすると最後に接続されたデバイスと約5~10秒で自動ペアリングされます。
- 機器が切断されている場合は、再度ペアリングをおこなってください。

- ⚠ ※ペアリング接続範囲は約10mですが、本製品とペアリング機器との間に障害物がある場合などは接続可能範囲が変動します。
- ※自動接続されない場合は、機器のBluetooth設定がONになっているかご確認ください。
- ※機種・アプリケーションによってはイヤホンの電源をONにしても自動でペアリングされないことがあります。接続操作については接続機器側の取扱説明書をご確認ください。

ペアリングを解除する

接続機器側の設定より「T56」を選び、「このデバイスの登録を解除」を選択してください。解除が完了し、次回以降本製品の電源をONにしても自動でペアリングされなくなります。

【iPhoneの場合(例)】



片耳のみ使用する

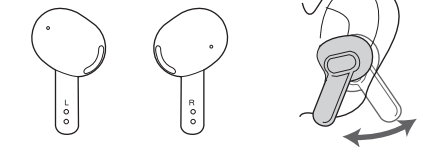
- はじめにペアリングをおこなってください。
- 充電ケースから片方のみイヤホンを取り出す、もしくは片側イヤホンのタッチセンサーを長押しし電源ONにする、イヤホンを単独で使用できます。
- 両耳で使用している途中で片側のイヤホンをケースに収納した場合でも、片耳のみで単独使用できます。

- ⚠ ※イヤホンを片耳のみで使用する場合は、タッチセンサーの操作が異なります。操作一覧をご参照ください。
- ※ケース内でも片方のイヤホン充電端子とケースの充電端子が接触不良を起こしている、もしくは片方のイヤホンがケース内で電源ONになる場合があります。ご確認ください。

イヤホンの装着方法

1. 充電ケースからイヤホンを取り出し、左右を確認してください。
2. イヤホンを回転させて動かす耳に出音部がフィットする位置へ調整してください。※しっかりと装着されているか確認してから、ご使用ください。耳から外れると脱落や紛失のおそれがあります。

L: 左耳に装着 R: 右耳に装着



音楽再生・電話操作一覧

■ 音楽再生操作

動作・状態	操作方法
音楽再生 / 停止	L/Rどちらかのタッチセンサーを約1秒間長押し
曲送り	L側タッチセンサーを【3回】タッチ
曲戻し	R側タッチセンサーを【3回】タッチ
音量+	L側タッチセンサーを【2回】タッチ
音量-	R側タッチセンサーを【2回】タッチ

■ 通話操作

動作・状態	操作方法
受電する	L/Rどちらかのタッチセンサーを【1回】タッチ
電話を切る	L/Rどちらかのタッチセンサーを【1回】タッチ
受電拒否	L/Rどちらかのタッチセンサーを約1秒間長押し

■ 片耳のみ使用する場合

動作・状態	操作方法
再生 / 停止	タッチセンサーを約1秒間長押し
曲送り	タッチセンサーを【3回】タッチ
曲戻し	※接続機器側で操作してください。
音量+	タッチセンサーを【2回】タッチ
音量-	※接続機器側で操作してください。
受電する	タッチセンサーを【1回】タッチ
電話を切る	タッチセンサーを【1回】タッチ
受電拒否	タッチセンサーを約1秒間長押し

※通話時、相手に声が届きにくい場合は、マイク周辺が髪や服飾などで覆われていないかご確認ください。
※音楽再生環境(アプリケーションなど)や対応機種の仕様により、操作が異なる場合があります。使用されるアプリケーションのサポートについては保証外になりますのでご了承ください。
※通話操作は接続機器が通話機能のある機種のみで使用できます。
※接続機器によってはタッチセンサーで操作できない場合があります。

安全上のご注意

❗ 行為を指示する内容

🚫 行為を禁止する内容

⚠️ 警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容

🚫 **車・オートバイ・自転車などの運転操作中には絶対に使用しない**
交通事故の原因となります。

🚫 **運転時以外でも周囲の環境音が聞こえにくくなるような危険な状況で使用しない**
思わぬ事故につながるおそれがあります。歩行中の使用でも周囲の安全に十分注意し、ご使用ください。

🚫 **分解・改造・修理しない**
感電・故障のおそれがあります。

🚫 **火に投入したり、加熱しない**
火災・けがを負うおそれがあります。

🚫 **水につけたり、濡れた手で触らない**
完全防水仕様ではありません。発火・感電のおそれがあります。

❗ **次のような異常が発生した場合、ただちに使用を中止する**
・異臭・異音・変形・煙が出る
・本製品を使用して体調不良を感じたとき
・正常に動作しないとき
・本体に破損・変形が見られるとき
・装着中、違和感や痛みを感じた場合
発火・感電のおそれがあります。

🚫 **次のような場所で使用・保管・放置しない**
・水気のある場所、コップや花瓶など水が入った物の近く
・湿気やホコリが多量な場所
・火気の近くや可燃性のもの付近
・炎天下の車内など高温になる場所や熱がこもる環境
・衝撃や振動が加わる場所
・強い磁力や静電気の発生する場所
・一般の電話機やテレビ・ラジオなど強い電波の近く
・雷が降っているとき など
発火・感電・故障のおそれがあります。

🚫 **布団やじゅうたんなど熱のこもりやすい環境、繊維などがコネクタ内部に入る可能性がある環境で充電・保管しない**
発火・発熱のおそれがあります。

🚫 **激しい運動時や雨天での活動の際は使用しない**
汗や水滴などが付着すると故障・感電のおそれがあります。

🚫 **乳幼児の手の届く場所で使用・保管・放置しない**
窒息・誤飲・感電など思わぬ事故につながるおそれがあります。

❗ **USBケーブルを挿しこむ際はしっかりと本体に接続して使用する**
不完全な接続は充電不良や発火・感電につながるおそれがあります。

❗ **充電完了、または所定の充電時間になったらUSBケーブルをはずす**
所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火するおそれがあります。過度な充電はバッテリー劣化や故障するおそれがあります。

⚠️ 注意 軽傷や物的損害を負うおそれがある内容

🚫 **病院内、医療機器の近くで使用しない**

本製品電波がペースメーカーや医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。ペースメーカーを使用している場合、本製品の使用にあたり医師とご相談ください。

❗ **航空機内で使用する場合、航空会社の指示に従う**
通信システムを妨害し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

❗ **無線機器の取り扱いについて指示されている区域などでは指示に従う**
無線機器を妨害し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

❗ **使用開始時に音量を最小にする**
突然大きな音が入ると聴力が損なわれるおそれがあります。少しずつ音量をあげてご使用ください。

🚫 **耳を刺激するような大音量で長時間使用しない**
聴力が大きく損なわれるおそれがあります

🚫 **投げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたり、無理に接続しない**
故障・破損のおそれがあります。

🚫 **タッチセンサーや充電端子部分を指などで強く押さえない**
故障・破損のおそれがあります。

❗ **USBケーブルをはずすときはコネクタ部分を手で持ち、まっすぐ引き抜く**
ケーブル部分を持って引き抜くと断線・故障のおそれがあります。

🚫 **海外で使用しない**
本製品は日本国内専用です。国によっては電圧使用制限法があり、海外で本製品を使用した場合破損せられるおそれがあります。

❗ **持ち運びの際はイヤホンケースに入れ、保管する**
タッチセンサー部分がほかの部分に触れ、誤作動を起こすことがあります。

❗ **適正な周囲温度の環境で充電する**
極端な温度環境下での使用は充電が停止したり、時間がかかるなど正しく充電できなくなるおそれがあります。

お手入れ方法

❗ **乾いた布や綿棒を使用する**
ベンジン・シンナー・アルコールなどの揮発性有機溶剤や研磨剤が含まれるものを使用した場合、傷・故障・変色や音質に影響するおそれがあります。

❗ **お手入れの際は電源をOFFにする**
思わぬ事故につながるおそれがあります。

❗ **液体(水など)や異物(ほこりなど)が付着した場合は必ず拭き取る**
乾いた布や綿棒で拭きとってください。発火・感電につながるおそれがあります。

使用上のご注意



- 本製品使用中に体調が悪くなったり、耳に異常を感じた場合は、ただちに使用を中止してください。
- 本品装着中、違和感や痛みを感じた場合は長時間装着せず、使用を中止してください。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 機種やアプリケーションによってはBluetoothの寸断が起きた際、音楽再生の自動停止がおこなわれず、接続機器からそのまま音楽が再生される場合があります。ご注意ください。
- Bluetooth伝送の特性上、音声遅延が生じる場合があります。再生映像や使用するアプリケーション、データの大きさによっては音声が多量遅れて聞こえる場合があります。
- 精密機器のため、衝撃や振動が加わる場所、強い磁力が発生する場所、静電気の発生する場所での使用・保管は避けてください。
- 思わぬ事故が発生しないよう、目の届く範囲で充電してください。
- 本製品を長時間使用しない場合、自然放電するため月に1回の目安で充電をおこなってください。放置しすぎると電池の持続時間が短くなる、充電できなくなるおそれがあります。
- 耳を完全に塞がない形状のため、周囲の環境音によっては音が聞き取りづらく感じる場合があります。

Bluetooth® 電波についてのご注意

- 本製品は2.4GHz帯の電波を使用しています。Wi-Fi電波は2.4GHz帯と5GHz帯の2種類を使用しており、帯域が重複します。そのため公共の無線LAN環境では電波がお互いに干渉し、通信速度の低下や通信寸断が起きることがありますが、製品不良ではありません。
- 本製品と接続機器との間に障害物があったり距離が離れすぎている場合、接続が不安定になることがあります。

内蔵電池についてのご注意

- 本製品はリチウムイオン電池を使用しています。
- 液漏れした場合は直接触れたり、口に入れないでください。万が一、触れたり目に入った場合はただちに流水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
- 電池は消耗品です。また、電池は交換できません。充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命です。
- 通常の家庭ごみでの廃棄はできません。ご不要になった本製品は廃棄せずにお住まいの地方自治体の指定に従ってください。

	弊社での回収をご希望の場合は下記の住所にお客様のご負担(元払い)にてお送りください。
	〒653-0835 兵庫県神戸市長田区細田町4-1-20
	コーリュウ株式会社 リチウムイオン電池リサイクル係 宛

※本来の用途以外のご使用はおやめください。本来の用途以外のご使用が原因の損害について弊社は一切の責任を負いかねます。

※本製品の破損について、弊社の故意または重大な過失がある場合を除き損害補償の責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。

※商品の仕様および外観などは商品改良のため予告なく変更させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

故障かな？と思ったら

●電源が入らない

- 本製品を充電してください。

●イヤホンの充電ができない

- イヤホンと充電ケースの端子同士が接触するようしっかりと入れ、イヤホンのLEDが点灯しているかご確認ください。イヤホンが浮いているなど接触不良が起きている、または充電ケース自体の充電が切れている可能性があります。
- 充電ケースの電池をご確認ください。
- USBケーブルの接続が十分かご確認ください。
- イヤホンと充電ケースの充電端子に汚れなどが付着していないかご確認ください。
- 他のType-Cコネクタを有するUSBケーブルと本製品を接続し、挙動をご確認ください。
- イヤホンが極端に高温・低温な環境下に置かれていた場合、室温にしばらく置いてからもう一度充電をおこなってください。

●充電しても使用時間が極端に短い

- 内蔵電池の寿命です。内蔵電池は交換できません、あらかじめご了承ください。

●ペアリングできない

- 接続機器側のBluetooth機能がONになっているかご確認ください。
- 接続機器側のBluetooth機能を一度OFFにし、再度ONにしてお試しください。
- 接続機器側の充電残量をご確認ください。充電残量が少ないとペアリングできない場合がございます。
- 接続機器を本製品の1m以内に置いて再度ペアリングをおこなってください。
- ペアリングサーチ状態で約3分無操作放置すると、スリープモードになり、イヤホンの電源が自動OFFになる場合があります。再度電源をONにしてお試しください。

●ペアリング時に接続機器側にデバイス名が出てこない

- 接続機器を再起動し、再度ペアリング操作をおこなってください。
- 他に接続していた履歴がある場合、その機器と自動ペアリングが優先されている可能性があります。その接続機器のBluetooth機能を一度OFFしてから、再度接続したい機器とペアリングをおこなってください。

●2回目以降使用時に自動的にペアリングされない

- 接続機器側のBluetooth機能がONになっているかご確認ください。
- 接続機器側のBluetooth機能を一度OFFにし、再度ONにしてお試しください。
- 他の楽曲や音楽再生アプリを使用し、挙動をご確認ください。
- 他の機器と接続し、挙動をご確認ください。
- 他の機器に接続されている可能性があります。他の機器のBluetooth機能をOFFにし、接続したい機器と再度ペアリング操作をおこなってください。
- 接続機種によっては自動ペアリングができない機種もございます。あらかじめご了承ください。

●音が出ない、小さい

- 接続機器とペアリングできているかご確認ください。
- 本製品と接続機器側の両方を音量操作し、お試しください。
- 接続機器との間に障害物があったり距離が離れすぎている場合、接続が不安定になることがあります。

●片側のイヤホンから音が出ない

- 充電が切れていないかご確認ください。
- イヤホン本体の電源をリ直してください。

●音が途切れる、ノイズ(雑音)がする

- イヤホン出音部にごみなどが詰まっていないかご確認ください。
- 接続機器との間に障害物があったり距離が離れすぎている場合、接続が不安定になることがあります。
- 周囲に電子レンジやコードレス電話機など、無線通信を阻害する電磁波があったり公共で利用できる無線LAN環境で使用している場合、接続が不安定になることがあります。

●ペアリング中、着信があっても本製品が応答しない

- ペアリングが解除されていないかご確認ください。
- 接続機器側がサイレントモードや集中モードなど、着信を通知しない設定になっていないかご確認ください。
- 一部の機種では、Bluetooth使用に際して切替操作が必要な場合があります。詳細は機種側の取扱説明書をご確認ください。

製品仕様

＜イヤホン部仕様＞

通信方式	Bluetooth® Ver.5.3
最大通信距離	約10m ^(※)
対応プロファイル	A2DP / AVRCP / HFP / HSP
対応コーデック	SBC / AAC
ドライバーユニット	10mm
出力音圧レベル	110±5dB
インピーダンス	32Ω
変調方式	GFSK, π / 4DQPSK
再生周波数帯域	2042-2480Hz
バッテリー	リチウムイオンバッテリー
バッテリー容量	25mAh
連続再生時間	約4時間 ^(※1)
充電時間	約1時間20分 ^(※)
防水性能	IPX4 ^(※2)
サイズ(片耳)	縦(H)2.9cm×横(W)1.8cm×厚み(D)1.6cm
重量(片耳)	約3.2g
材質	ABS樹脂

＜充電ケース部仕様＞

バッテリー	リチウムイオンバッテリー
バッテリー容量	230mAh
充電時間	約1時間20分 ^(※)
イヤホン充電回数	約2回 ^(※)
充電ポート	Type-Cポート搭載
サイズ	縦(H)8.9cm×横(W)3.2cm×厚み(D)3.2cm
重量	約40g
材質	ABS樹脂 / ポリカーボネート

(※1) 連続再生時間は使用環境、音源や音量などにより変動します。

(※2) イヤホンは国際規格(IEC規格60259)で定められた「IPX4(水の飛沫に対して保護できる)生活防滴仕様」です。完全防水ではありません。また、充電ケースは防滴仕様ではありません。

(※) 接続距離、充電時間は目安です。使用状況により異なります。